



芽映はるか
(元宝塚歌劇団)



光海あきほ
(元宝塚歌劇団)



月路 奏
(元宝塚歌劇団)

ヤマトタケル

～能褒野から羽ばたいた白鳥～

脚本・演出／総合プロデュース 小嶋希恵 (元宝塚歌劇団／亀山市文化大使)

出演：光海あきほ(元宝塚歌劇団)、芽映はるか(元宝塚歌劇団)、月路奏(元宝塚歌劇団)、清水万姫子、久保沙綾、吉川千賀、福田あみ、一般公募(市民)60人

2026. **11.15** (日) 開場 13:00 / 開演 13:30

10月1日(木)前売開始



会場アクセス

会場 亀山市文化会館大ホール

入場料 全席指定 **2,500円** (税込)

※2歳以下入場不可

※未就学児(3歳以上)膝上鑑賞無料。但しお席が必要な場合はチケットが必要。

プレイガイド

- ・亀山市文化会館 ・亀山エコ案内所
- ・鈴鹿ハンター ・青少年研修センター
- ・フジヤ ・出演者
- ・チケットぴあ (Pコード：545-018)

主催・お問い合わせ先：(公財)亀山市地域社会振興会 (亀山市文化会館) ・電話0595-82-7111

協力：(株)ケーアイイープロモーション、亀山市葛葉太鼓保存会

後援：亀山市 助成：(一財)地域創造、(公財)岡田文化財団

あらすじ

三重県亀山市・能褒野。

ここには、古代の英雄ヤマトタケルが眠ると伝えられる陵墓がある。

ある日、その墓を訪れていた現代の女性・ゆうこは、友人たちに

「自分はかつてヤマトタケルと出会い、愛し合った」と語る。

それは、三年前、海でスカーフを拾おうとした瞬間、何者かに引き込まれ、

約二千年前の景行天皇の時代へタイムスリップしたことから始まった。

突然、古代の御所に現れたゆうこは、そこで皇子・男具那と出会う。

彼こそ、後に「ヤマトタケル」と呼ばれる英雄だった。

未来を知るゆうこの予言によって、大碓皇子の悲劇を目の当たりにした男具那は、

父・景行天皇から熊襲討伐を命じられる。

そしてゆうこは、未来の記憶に導かれるように、

やがて「弟橘（オトタチバナ）」という名を与えられる。

熊襲を討ち、ヤマトタケルの名を授かった男具那。

二人は強く惹かれ合い、時を越えて生まれた愛を育んでいく。

時を越えて出会った二人を待っている運命とは――。

古代の英雄ヤマトタケルと、現代から時を越えてやってきた女性・ゆうこ。

二千年の時を超えた二人の愛と、壮大な運命の物語が、今、幕を開ける。

友情出演(亀山ミュージカル出身者)



清水万姫子



久保沙綾



吉川千賀



福田あみ

一般公募

市川あす香
市川博睦
稲葉 歩
稲葉 奏
稲葉 穂
馬岡樹那
馬岡紗菜
馬岡磨了 椰
馬岡 円
大石美幸
太田琉雅
太田琉偉
小河香織
奥田蒼空
小田桜音羽

可愛アンリ
金丸智恵
川崎夕愛
川戸絵里子
川戸茂美
川戸進士郎
川戸創太郎
北嶋衣桜
北嶋咲良
北村理航
橘子
久保美幸
小林美和子
坂倉知子
笹尾幸来

佐藤菜々花
佐野玄進
清水陽姫
仙台優子
高野乃愛
舘 侑七
田中久子
田畑颯希
田本美心
土屋藍架
土屋凜月
羽多野 光
濱村朱里
樋口智子
樋口寧々

樋口真央
樋口将司
樋口実央
藤田麻貴
松林あさみ
松林ほなみ
松林 律
松本珠都
南 卓
南 梨絵
山川綾里
山川和奏
吉川 慶
吉川由美子
吉川莉央

※予告なく出演者が変更となる場合がございます。